別紙第１

サービス提供の縮小に備えたサービス利用の調整の準備の事例

（２週間程度の期間を想定した取組）

１ 利用者の状況の把握

・利用者の体調、家庭環境、緊急連絡先等を把握する。

２ サービス利用調整の検討

・利用者ごとの対応を検討する。（通所系事業所職員による訪問、他事業所の利用や居宅介護への振り替え、利用回数の削減、支援度の高い利用者[[1]](#footnote-1)を優先、入浴・食事の提供の中止、利用の休止など）

３ 家族への説明

・サービス内容に変更があり得ることを、利用者家族に対し、個別に丁寧に説明する。

４ 居宅介護支援事業所との協議

・サービス提供の縮小や休業となった場合を想定して、サービスの必要性等について、相談支援事業所と具体的に協議する。

1. 必ずしも障害支援区分にとらわれず、客観的に支援度の高いものを優先すること [↑](#footnote-ref-1)